



8月の園だより

2026年7月31日

ひかり認定こども園 ゆづり保育園

ジリジリと照りつける日差しが夏本番を感じさせます。園では水あそびが始まり、テラスではしゃぐ子どもたちの楽しそうな声が響き渡っています。先月は夏まつりを行いました。盆踊り、お神輿、縁日と、盛りだくさんのお祭りです。今年の盆踊りは、新曲の「いないいないばあ音頭」と、定番の「月夜のポンチャラリン」を踊りました。「いないいないばあ…」は簡単な踊りですが、それだけに子どもたちがすぐに覚え楽しむ姿がありました。小さな手で顔を隠す仕草がとても可愛らしかったです。りす組は、重いお神輿を皆で協力して担ぎ室内を練り歩きました。とても頼もしくかっこよかったです。うさぎ組の子どもたちも「わっしょい！」の掛け声で、お兄さんお姉さんを応援してくれました。年上の子どもたちの姿を見て、憧れに繋がっていくのだと思います。縁日では自分たちが作った作品が商品になり、それを買うという体験をしました。「どれにしようかな…」と迷う姿が微笑ましかったです。行事での体験を通してまた一つ成長して行ってほしいと思います。「夏のお休みのアンケート」のご協力をありがとうございました。夏はご家族で過ごされる機会が増えることと思います。子どもがグッと成長する季節でもありますので、有意義な夏になるとよいですね。生活のリズムが崩れやすくなりますので、お休みの日も普段と変わらない生活習慣にご配慮いただきながら、ご家族で楽しい夏休みをお過ごしください。

**8月の予定**

3日(月)4日(火) 身体測定

6日(木) 避難訓練

10日(月)～14日(金) お盆週間

26日(水) お誕生会

日程変更の際は事前にお知らせいたします。



8月生まれのお友だち
お誕生日おめでとう！

「ゆづり保育園説明会」のご案内
9月5日(土)9:30 2階遊戯室
来年度よりご入園をお考えの方が対象となります

「ひかり幼稚園説明会」のご案内
9月5日(土)10:30 1階すみれ組
りす組の保護者様が対象となります

**8月の歌**

うみ
はしれ超特急

アイスクリームとけちゃうよ

クラスより

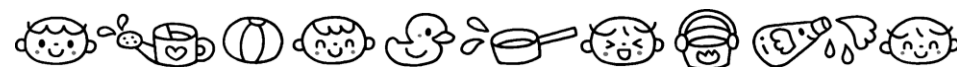
0. 1歳ひよこ・うさぎ組

0歳

初めての環境や経験にたくさんの戸惑いや不安を感じながらも、少しずつ慣れてきている様子です。これから保育者やお友だちと過ごしていく中で、笑ったり泣いたり、様々な表情を見せてくれることと思います。色々な経験を通して一つひとつ成長をしていく姿をご家族と一緒に見守ることができることをとても嬉しく思います。元気いっぱいに過ごしてしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1歳

暑さが本格的になる中にも元気いっぱいにごさうさぎ組さん。以前よりも更にお友だちへの興味が広がり、お名前を呼んだり、手を繋いだりしながら遊ぶ姿も増えてきました。また、りす組のお兄さんお姉さんに憧れを持ち、一緒に遊んだり、後をついて行く姿もよく見られます。夏まつりでは、りす組のお神輿を真剣な表情で見つめ、一生懸命応援する姿が見られました。盆踊りでは、音楽に合わせて手拍子をしたり、ジャンプをしながら笑顔で楽しんでいました。今月も水あそびなど夏ならではの遊びを楽しんでいかれるように一人ひとりの気持ちや体調に配慮しながら行ってきたいと思います。



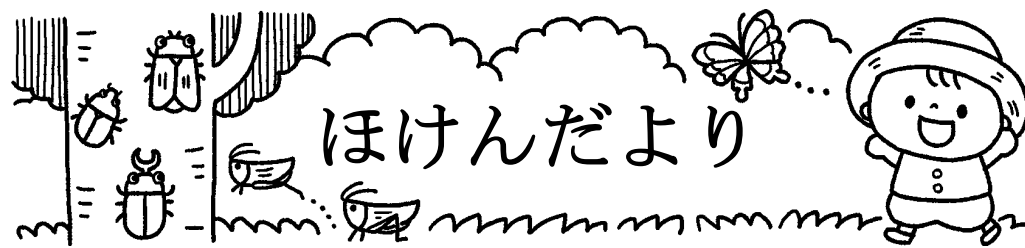
2歳りす組

7月は楽しみにしていた夏まつりがありました。盆踊りもお神輿もとっても上手に行うことができました。可愛らしく踊る姿に力強くお神輿を担ぐ姿、どちらも心温まる姿でした。行事を通して子どもたちの成長が見られ嬉しく思います。雨が降ったり暑い日が続いたりして室内で過ごす日が多い中、動物真似っこゲームをして体を動かしたり、タライを準備して釣りゲームをしたりと室内でも楽しく遊びながら季節を感じることができました。待ちに待った水あそびでは、水に怖がる子どももおらず、全身びしょ濡れになりながら楽しんでいました。遊び終える頃には暑さが吹き飛ばすほど、気持ちよく水の感覚を味わえたと思います。これから益々暑い日が続くと思いますが、暑さに負けないくらい楽しく過ごせるように努めていきます。夏に流行する病気もありますので、体調管理には気をつけていただくよう、よろしくお願いいたします。



お知らせ

8月17日(月)～9月1日(火)まで保育実習生が参ります。
どうぞよろしくお願いいたします。



汗を分泌する汗腺は、大人も子どもも同じですが、子どもは汗腺の密度が高く、汗をかきやすいです。汗は体温を下げる一方、あせもなどの皮膚トラブルのもとになります。暑さと汗、両方の対策が大切です。

暑い夏を元気に乗り切りましょう

シャツ

えりぐりやそで口がゆったりしていると風通しがよく、涼しく感じられます。汗をよく吸う綿や、速乾性のある素材のものがおすすめです。暑くて肌着をいやがるときは、やわらかいシャツを着せてあげましょう。

ズボン

普段は涼しい半ズボンで、レジャーなどで虫刺されを防ぐためには長ズボン、といった具合に、場面に合わせて選んであげましょう。

帽子

頭部に直射日光が当たると、めまいや吐き気が起こります。外出するときは、帽子をかぶらせましょう。うなじまでカバーできるのが理想的です。

靴

大人はサンダルの方が涼しくてよいと考えがちですが、子どもの足は未熟で骨もやわらかい状態。思いきり遊ぶためには、足に合った運動靴をはくことが大切です。



車の中の暑さにも気をつけて

① 日差しを防ぐ工夫を

エアコンをかけていても、直射日光が当たると暑いもの。子どもが座るチャイルドシートに日よけを設置するなど、日差し対策をしておくことで安心です。



② 決して子どもだけ車中に残さない

炎天下の車内は、あっという間に室温が上がります。エアコンをつけていても、エンジンがオーバーヒートして停止したり、子どもがスイッチをいじったりする危険があります。短時間でも、絶対に子どもだけを車内に残してはいけません。

夏は食材の管理も難しい季節。安全に美味しく食べて元気に過ごしていきましょう！

3つのポイントで食中毒を防ぐ！

ポイント1 生の肉、魚は要注意！

トングなどの調理器具分けていますか

生の肉や魚に触れた手や調理器具を介して、食中毒菌が広がる危険があります。

バーベキューでは、生肉に触れたはしやトングで、焼き上がった野菜を取り分けたために、食中毒を起こしたケースがあります。



- 調理器具、特にまな板と包丁は使うたびによく洗う
- 生肉、生魚を扱った調理器具は、洗って熱湯をかけてから、ほかの食材に使用する。肉用、魚用、野菜用と分けられればベスト
- 調理前はもちろん、調理中も生ものに触れたらよく手を洗う

ポイント2 菌はあっという間に増える

夏場は、「すぐに冷蔵庫」に入れて

食中毒菌は暖かい場所を好み、どんどん増えます。買ったものや残りものは、すぐに冷蔵庫にしまいましょう。シチューやカレーは温かい状態で放っておかず、鍋ごと水につける、小分けにするなどで冷めます。



- 買い物から帰ってきたら、生ものはすぐに冷蔵庫に！
- 残りものはすぐに冷まして冷蔵・冷凍する
- 再冷凍はしない

ポイント3 中途半端な加熱はNG！

表面だけの加熱では細菌は死滅しません

細菌やウイルスを体内に入れないために、十分に加熱して細菌を死滅させます。ただ、きのこやふぐなどに含まれる自然毒は、加熱しても防げません。「加熱すればOK」という過信は禁物です。

- しんまでしっかり加熱する（中心の温度が75度以上の状態を1分キープ）
- レンジで加熱するときはときどきかき混ぜて、まんべんなく加熱する

